

あとがき

今年度の日本臨床眼科学会は神戸大学眼科学教室と兵庫県眼科医会の共催で開催させていただきましたことになりました。期間は11月11日から4日間で、会場はポートピアホテル、神戸国際会議場、神戸国際展示場です。

今回のテーマは“無限の未来へ”としました。眼科診療の進歩は目覚ましいものがあります。白内障手術や硝子体手術は、先人の発案を基に多くの術者、技術者による改良が加えられ、精緻で洗練された手技に進化しました。一方で加齢黄斑変性にみられるように、基礎的な研究から合理的な治療薬が開発され、治療方針や診療形態が一変することも経験しました。光干渉断層計などの検査機器も診断と病態解明に大きな革新をもたらしました。iPS細胞の発明により、再生医療という夢の治療も現実味を帯びてきました。このような新時代への胎動が感じられる時期にふさわしいテーマとしてこの言葉を選びました。ロゴもこのテーマに沿ってウロボロスを基にデザインしました。ヘビは脱皮を繰り返し成長することから再生、不老不死の象徴とされています。ヘビが自分の尾をくわえたものをウロボロスと呼び、始めも終わりもない永遠を意味するそうですが、これを2つ並べて無限を表すようになったといわれます。神戸の龍踊のイメージを取り入れ、無限の未来を見つめる意味を込めました。

一般口演、学術展示に加え、魅惑的なシンポジウム、意欲的なインストラクションコースが満載です。特別講演は山下英俊先生、柏井 聡 先生にご担当いただき、網膜、神経眼科における最新の知見を熱く語っていただきます。招待講演は遺伝子治療を実現された Robin R Ali 先生、そして iPS 細胞の発明でノーベル賞に最も近いと誰もが認める山中伸弥先生にお願いいたしました。すっかり定着したモーニングクルーズも広い分野を網羅しました。是非とも多くの皆様のご参加をお待ちしています。また、発表された内容は是非とも『臨床眼科』にご投稿くださいますよう、お願い申し上げます。(根木 昭)

編集顧問 宇山昌延 大野重昭 清水弘一 玉井 信 塚原 勇 水流忠彦 西田輝夫
馬嶋昭生 増田寛次郎 三宅養三

編集委員 坂本泰二 鈴木康之 寺崎浩子 中澤 満 根木 昭 (五十音順)

臨床眼科 (第64巻 第9号)

発行 株式会社 医学書院

2010年9月15日発行 (毎月1回15日発行)

代表者 金原 優

定価 2,835 円 (本体 2,700 円+税 5%)

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室 (03) 3817-5706 FAX (03) 3815-7802

E-mail: ringan@igaku-shoin.co.jp

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

振替口座 東京 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷㈱ 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (有)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

〔2010 年 年 ぎ め 予 約 購 読 料 41,660 円
電子ジャーナル閲覧オプション付 54,300 円〕
〔増刊号を含む 13 冊, 税込, 送料小社負担〕

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo Bunkyo-ku, Tokyo © 2010, Printed in Japan.
- ・ 本誌に掲載された著作物の複製・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信 (送信可能化権を含む) に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- ・ 医学書院ホームページ (インターネット) は Web <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。「臨床眼科」のページにて最新号の目次、バックナンバーを直接閲覧頂けます。Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/ringan/>
- ・ **JCOPY** < (株) 出版者著作権管理機構 委託出版物 >

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、(株)出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

担当 水野・風間・鶴淵・安部